



10月会礼 校長講話 (10月28日)

興味を持つこと 気づくこと 考えること

みなさん、こんにちは。「こんにちは」の挨拶は学校ではなんとなく聞き慣れない感じがしますよね。6年生に昼間に会うと「こんにちは」の挨拶をしてくれる子がいて、新鮮なうれしさを感じます。

さて、今日は「会礼」です。「会礼って何ですか。」と何人かに聞かれました。コロナなどで、長くやっていませんでしたが、校長先生が皆さんにお話しをする機会です。始業式や終業式以外に皆さんにお話する機会があるのは、校長先生にとってとてもうれしいことです。



さて、このごろ寒くなって、きれいな富士山が見える日が多くなってきました。特に北校舎からはよく見えます。北校舎からは、幼稚園の運動会もよく見えます。ここ2週間ほど練習をしていましたから何気に見ていました。

「万国旗」という、いろいろな国の旗がつるさされていてきれいです。これを、分からない国旗もあるなあなどと思いつつ、毎日ぼーっと見ていました。日本の国旗をはさんでアメリカとロシアがあって。アメリカの横はアルゼンチン、そしてイギリスで、つぎはイスラエルか。そしてイタリア、インド・・・。

おっ、「これは、日本以外はいうえお順では」と気がつきました。

インドの次がひとつわからなくて、次がオーストラリア。ということは、わからない国の出だしは「う」か「え」では、と、予想するのが楽しくなって思わず調べてしまいました。

結果は、エジプトの国旗でした。

これは、校長先生の自主勉強です。ちょっと興味をもって、少しの気づきでやる気が出て、調べて分かったことで、うれしくなりました。学ぶということは楽しいことだと思いました。

気づきは考えないと浮かばないと思います。寒くなってきましたが、脳みそに汗をかきくらい考えてみるのもいいと思います。皆さんも楽しみながら自分自身の実りの秋を迎えてください。

さて、今年度も半年、半分が過ぎました。

引き続き、さわやかあいさつ 黙々そうじ くつの整頓 など日常を丁寧に生きることを続けて、実りの1年を迎えてほしいと思います。

(校長 上野 明彦)